

豊島 高等学校 令和8年度 教科 公民 科目 政治・経済

教科： 公民科 科目： 政治・経済 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年

使用教科書： （ 詳説政治・経済 実教出版株式会社 ）

教科 公民科 の目標：

【知識及び技能】現実社会の諸課題について、必要な知識を得る。

【思考力、判断力、表現力等】現実社会の諸課題について、知識をもとに諸事象の関連・因果関係を理解する。

【学びに向かう力、人間性等】現実社会の諸課題について、理解や解決模索の意欲を培う。

科目 政治・経済 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けさせる。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用し、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めさせる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	・政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。 ・現代日本の政治・経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けさせる。	・プリント形式 ・必要に応じて随時映像資料（画像・地図など）活用 ・理解・定着のための発問実施	【知識・技能】 定期考査での得点状況 授業時のワークシートの取り組み状況 【思考・判断・表現】 定期考査での得点状況 提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 発問への取り組み状況 授業への参加姿勢・態度	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	・民主政治の本質を基に、日本国憲法と現代政治の在り方との関連について多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・政党政治や選挙などの観点から、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。	・プリント形式 ・必要に応じて随時映像資料（画像・地図など）活用 ・理解・定着のための発問実施	【知識・技能】 定期考査での得点状況 授業時のワークシートの取り組み状況 【思考・判断・表現】 定期考査での得点状況 提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 発問への取り組み状況 授業への参加姿勢・態度	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
2 学 期	・経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み及び租税などの意義、金融の働きと仕組みについて、現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。	・プリント形式 ・必要に応じて随時映像資料（画像・地図など）活用 ・理解・定着のための発問実施	【知識・技能】 定期考査での得点状況 授業時のワークシートの取り組み状況 【思考・判断・表現】 定期考査での得点状況 提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 発問への取り組み状況 授業への参加姿勢・態度	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1

2 学 期	・経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・市場経済の機能と限界、持続可能な財政及び租税の在り方、金融を通じた経済活動の活性化について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。	・プリント形式 ・必要に応じて随時映像資料（画像・地図など）活用 ・理解・定着のための発問実施	【知識・技能】 定期考査での得点状況 授業時のワークシートの取り組み状況 【思考・判断・表現】 定期考査での得点状況 提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 発問への取り組み状況 授業への参加姿勢・態度	○	○	○	9
	・少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、地域社会の自立と政府、多様な働き方・生き方を可能にする社会、産業構造の変化と起業、歳入・歳出両面での財政健全化、食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現、防災と安全・安心な社会の実現などについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述させる。	・プリント形式 ・必要に応じて随時映像資料（画像・地図など）活用 ・理解・定着のための発問実施	【知識・技能】 定期考査での得点状況 授業時のワークシートの取り組み状況 【思考・判断・表現】 定期考査での得点状況 提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 発問への取り組み状況 授業への参加姿勢・態度	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	・国際社会の変遷、人権、国家主権、領土（領海、領空を含む）などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛、国際貢献について、現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。 ・貿易の現状と意義、為替相場の変動、国民経済と国際収支、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について、現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。	・プリント形式 ・必要に応じて随時映像資料（画像・地図など）活用 ・理解・定着のための小テスト実施	【知識・技能】 定期考査での得点状況 授業時のワークシートの取り組み状況 【思考・判断・表現】 定期考査での得点状況 提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 小テストの得点状況 授業への参加姿勢・態度	○	○	○	7
3 学 期	・現代の国際政治・経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けさせる。 ・国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に、国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。 ・相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・国際経済において果たすことが求められる日本の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。	・プリント形式 ・必要に応じて随時映像資料（画像・地図など）活用 ・理解・定着のための発問実施	【知識・技能】 定期考査での得点状況 授業時のワークシートの取り組み状況 【思考・判断・表現】 定期考査での得点状況 提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 小テストの得点状況 授業への参加姿勢・態度	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
							合計
							70